



4月の「図書館おすすめ絵本」です

4月22日（金）から5月22日（日）まで、栗盛記念図書館では「図書館でビンゴ」というイベントを行います。ビンゴカードのマス目を書いてある絵本などを読んでビンゴを達成したら、すてきなプレゼントをさしあげます。お気軽にご参加ください！

	書名	おめんです3 あっ!とおどろくしかけえほん	分類	Eオ
	著者	いしかわ こうじ/作・絵	出版社	偕成社
<p>まねきねこのおめんに、なまはげやてんぐのおめん。おめんをとると…あっ!とおどろくしかけが待っている。迫力満点のおめんと、しかけをめくったあとのギャップが楽しいしかけ絵本。おめんのしかけをめくると、思わずわらってしまう。シリーズ第3弾。（所蔵：栗盛）</p>				

* そのほかの新着絵本 *

「こんなかお、できる？」	まいばん、なかなか寝ようとしないうの子。そこで、パパはあるゲームに誘います。「こんなかお、できる？」女の子は、寝る支度をしながら、かおあそびゲームを楽しみます。おやすみ前のかおあそび絵本。（所蔵：栗盛）
「ながみちくんがわからない」	割り算はわりきれぬほうがすき。でも、クラスにはわりきれぬ男の子がいる。ながみちくん。何を考えているかわからない、わからないから気になって、学校帰りに、あとをついていったけれど…。（所蔵：栗盛/比内/おおとり号）
「マロングラッセ」	“にがむしケーキやさん”で大好きなマロングラッセを買った主人公。クマにぶつかって、マロングラッセは道に散らばり、頭には大きなたんこぶができてしまう。主人公が向かったところは…。（所蔵：栗盛/比内/おおとり号）
「かめれおんせん」	森の中に温泉が湧いています。そこにウサギが飛び込むとお湯が白くなり、サルが入ると茶色に、カラスが入ると真っ黒になりました。いろいろな動物やお日様までが入って、お湯はカラフル。すると、お湯がぐらぐら、ざばざば。現れたのは巨大なカメレオンで…。（所蔵：栗盛）

	書名	「さくらもちのさくらこさん」	分類	Eサ
	著者	岡田よしたか/作	出版社	ブロンズ新社
<p>ごきげんななめのさくらこさん。「こんなはっぱのふく、もういらーん!」とぬいじゃった。おやつ友だちにさそわれても「そんなんちっともおもしろない」。ふてくされて原っぱでねていると…。ナンセンスたべもの絵本シリーズ。（所蔵：栗盛/おおとり号）</p>				

* そのほかの『さくら』の絵本 *

「さくらいろのランドセル」	「さくら色のランドセルがほしいな」「ランドセルおそろいにしようよ」さなちゃんたらんちゃんはさくら色のランドセルをおそろいにしようと約束をしました。ところが…。小さな子の心の動きをていねいに描く絵本。（所蔵：おおとり号）
「ほわほわさくら」	春が近づくと、誰もが待ち遠しくなる“桜”。その桜の花びらが、子どもの手のひらに舞い落ちてきました。風に吹かれた花びらを子どもが追いかけていきます。桜の美しさを、リズムカルかつ豊かな言葉でつづる絵本。（所蔵：花矢/比内）
「さくらのさくひ」	桜の木ともぐらは、お互いを大切に思っていました。ところがある年、桜が花を咲かせなくなってしまいます。年を取って水を吸う力がなくなってしまった桜のために、もぐらは…。友だちを思う切ない心に、胸を打たれる物語。（所蔵：栗盛）
「さくららら」	「わたしさくらですせはひくいけどこれでもりっぱなさくらです」。すこしふあんもあるけれど、さくらちゃんはゆっくりじっくりじゅんびして、じぶんのいっほをふみだします…。写真絵本。（所蔵：栗盛）